

事務事業名		ふるさと飯田応援隊募集事業		会計		一般会計		実施区分				
H28担当課等名		企画課		H28係等名		企画調整係		H27係等名		企画調整係		
基本計画上の位置づけ		政策 9 市民と共に進める行政経営		施策 94 効率的、効果的な行政運営		開始		20		終了		
目的	対象(誰・何を)	①全国民 ②前年度に市外からふるさと寄附を納入した方						指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	①ふるさと寄附を飯田市に納入していただく ②飯田市に関心を持っていただき、継続してふるさと寄附を納入していただく						①日本の人口(平成27年10月1日現在)(千人)		127110		
	向上させたい上位施策の成果指標	集中改革プランの目標達成度						②前年度に市外からふるさと寄附を納入した方(人)		2694		
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	ふるさと寄附金の納入額(単位:千円/年)				5000	52722	100000	-			
	副指標	飯田市公式ウェブサイト ふるさと飯田応援隊の記事へのアクセス数				3400	6672	7000	-			
定性目標												
事業概要	<p>1 ふるさと寄附金制度を利用して、当市に寄附をいただけるよう、ふるさと飯田応援隊事業としてPRを実施。</p> <p>2 寄附により応援をいただく取組として、①リニア飯田駅の応援、②飯田の観光、文化の振興、③人材育成、人材誘導、④人形劇のまちづくりの4種類をPR。</p> <p>3 ホームページ、PR用チラシ、横断幕等を作成して周知を図るとともに、ふるさと会、高校同窓会等を通じて取組みの周知と寄附の依頼を行う。</p> <p>4 寄附をいただいた方には、お礼状を送付するとともに、一定期間広報誌を送付し、飯田市の情報を届ける。また、寄附の返礼品を送付し、地域産品を活用することで、地域産業の活性化を図る。</p>											
事業内容					名称				活動指標			
27年度事業内容	1 市ホームページによる告知					1 アクセス数				1 6,672回		
	2 ふるさと会等での寄附の依頼					2 ふるさと会連合会総会(東京)				2 1回		
	3 PRチラシの作成、配布					3 配布枚数				3 2,000枚		
	4 バス停での周知活動					4 横断幕掲出回数				4 2回		
	5 広報等での告知					5 告知回数				5 3回		
	6 オリジナル年賀はがきデザイン・印刷・販売【新】					6 作成・販売枚数				6 40,000枚		
	7 専用ウェブサイトによるPR、申込、決済、返礼品配送の一括業務【新】					7 ふるさと納税受納(年間)				7		
					(1) 申込件数				(1) 2,723件			
					(2) 受納額				(2) 52,722千円			
					(3) 返礼品調達代金				(3) 14,682千円			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		86	26,844	23,847	54,310	歳入(寄附金) H25 2,403千円、H26 3,301千円、H27 52,722千円						
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		86	26,844	23,847	54,310							
人件費計(千円)②		1,788		3,576								
正規職員所要時間		500		1,000								
臨時職員所要時間		0										
総事業費①+②		1,874	26,844	27,423	54,310							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>・専用ウェブサイトでの申込、決済、返礼品配送の一括代行業務を導入したことに伴い、市の魅力を効果的に発信しつつ、クレジットカード支払い、コンビニ決済による迅速な手続きが可能となり、寄附件数・寄附金額が大幅に増加した。</p>											
改革改善の考え方	①問題点	<p>・寄附の募集は、全国的な盛り上がりが見られるが、市の魅力を効果的に発信する商品となることを重視するとともに、節度ある返礼品の選定を行う必要がある。</p>										
	②改革提案	<p>・寄附の目的となる事業、返礼品をあらかじめ明示し、寄附者の応援の気持ちに結び付け取組とする。</p> <p>・返礼品の活用は、飯田の特産物を調達し、地場産業の振興に資するものとなるよう徹底する。</p>										